

防犯対策は窓ガラスから
「あんしんフィルム」
「あんしんガラス」

建物への侵入方法で全体の99%を占める、「ガラス破り」。
ガラス破りに5分以上かかると、

多くの侵入者はあきらめるといわれます。
まず侵入者を手こずらせることが、防犯への近道。
窓ガラスの防犯対策を、もう一度見直しませんか？



あんしんフィルム

特長 ガラス破り(侵入)を手こずらせます。
(約1分ぐらいの時間を稼ぐことができます)

施工方法 ガラスにフィルムを貼るだけなので、短時間の取り付けが可能。
(専門業者による施工となります)
※凹凸のあるガラスなど、防犯性能上、施工に適していないガラスもあります。

●メリット

- ・安価であること。
- ・専門業者が行うため、施工の手間がかからない。

●付随効果

- ・紫外線を98%以上カットします。
- ・ガラスが割れた際、破片の飛散を抑えられます。



あんしんガラス

特長 半永久的に使用でき、
あんしんフィルムの約5倍の時間を稼ぐことができます。
破られた場合、大きな破壊音が出るので周囲の注意を引きます。
(防火ガラスの場合)

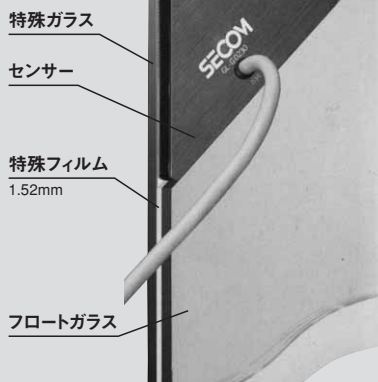
施工方法 既存のガラスへの設置も、ほぼ問題なく適用することができます。
(ペアガラスも対応可能)

●メリット

- ・衝撃があった場合センサーが感知し、セコムがすぐにかかけます。(セコム・ホームセキュリティご加入の場合)
- ・破損などが発生した時には、無償にて交換します。

●付随効果

- ・紫外線を98%以上カットします。
- ・ガラスが割れた際、破片の飛散を抑えられます。



安心のレベルがちがう
セコムのセキュリティ
瞬時にガラスの異常を察知

普通の防犯ガラスでは、「たとえガラスを丈夫にしても、いざ割られてしまえば同じ」と考える人も多くいました。しかしセコムの「あんしんガラス」なら、ガラスの一部破壊も瞬時にセンサーが感知し、異常信号をセコムのコントロールセンターに送信するため、犯罪の初期段階ですばやい対応ができます。ホームセキュリティにおいて実績のあるセコムならではのサービスです。

※別途ホームセキュリティサービスの契約が必要です。



防犯ガラス ミニ知識

防犯ガラスというと、網目のついたガラスを想像しがちですが、網目ガラスは防犯ガラスではありません。では網目ガラスは何の目的で使用されているのでしょうか。実は火災時にガラスが割れた際、破片の飛散を防ぐためなのです。見た目は耐久性があり丈夫そうですが、意外に知らない方が多いのではないのでしょうか。

快適な高気密・高断熱住宅とは？

高気密・高断熱住宅は、住宅そのものの気密性、断熱性を高くすることで、冷暖房の効率を上げ、エネルギーの消費を抑えることができます。しかし高気密化は一方で、住宅内部に使用する建材やシロアリ駆除剤などによる、シックハウス症候群を引き起こす場合もあります。このようなことを未然に防ぎ、快適な生活環境をつくるためには、室内の空気がよどまないように計画換気することが重要です。

最新型！計画換気システムって何？

今「計画換気」が注目されており、中でも、空気清浄機能と熱交換型換気扇とを一体化させた最新型の「計画換気システム」が、非常に人気を持っています。

この「計画換気システム」は、室内の温度変化を抑えたまま新鮮な空気だけを取り込むことができ、冷暖房のエネルギーロスを少なくすませることが可能です。高気密・高断熱住宅のメリットを最大限に引き出すために、欠かせない設備だと言えるでしょう。

